

一般財団法人玉信地域人財育成基金 設 立 趣 意 書

玉島信用金庫は、大正3年11月7日、地域の事業者の意志により相互扶助の精神に基づき設立された金融部門を担う組織です。

経営理念として、「わたくしたちは 地域とともに歩む信用金庫として ゆたかな生活 夢ある街づくりに努めます」を掲げ、地域の発展を使命と考え活動しています。

企業は人なりと申しますが、人財を育成している企業は、企業価値を高め優良な企業として存続します。活性ある街には元気な企業が多く存続することで、ゆたかな生活と将来に夢を望める環境ができると考えます。

信用金庫として、パートナーである中小企業と働く人を応援することにより、雇用が確保されれば、地域社会が安定し、社会的な安心感を得ることができ、快適な社会・経済環境を確保できると考えます。

そこで、地域の皆様と共に歩んできたこの100年の佳節を契機とし、永年積み立ててきた「社会事業基金積立金」を、働く人の主体的な能力開発の取組みに有効利用することにより、感謝の心を添えてパートナーの繁栄を願うこととしました。

玉島信用金庫と提携等の関係がある中小企業に勤められている皆様や企業経営者の方が、自ら企業価値を高める資格取得やスキルアップを目的とした専門学校等への受験・入学費等に対し助成することにより我々が目指す「夢ある街づくり」の一助とし、地域経済の発展に貢献したく考えます。

平成26年6月吉日
玉 島 信 用 金 庫

※注1）上記設立趣意書の記載内容及び代表者に関する情報は、財団設立時（平成26年6月時点）のものです。

※注2）2020年5月15日以降、当初の活動内容に加え、地域経済の振興に寄与する事業活動（まちづくり、観光、人材育成等）や地域社会の課題解決につながる事業活動（環境、介護福祉、子育て等）、SDGs目標達成を目指す事業活動等に対して助成を開始いたしました。